

2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月10日  
東

上場会社名 京浜急行電鉄株式会社 上場取引所  
 コード番号 9006 URL <https://www.keikyu.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 川俣 幸宏  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営戦略室部長 (氏名) 森 利明 (TEL) 045-225-9390  
 四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 2023年11月27日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	128,026	6.3	13,811	152.0	13,628	194.0	9,206	△26.5
2023年3月期第2四半期	120,395	13.4	5,480	—	4,634	—	12,529	64.9

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 11,072百万円(△28.0%) 2023年3月期第2四半期 15,369百万円(113.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	33.45	—
2023年3月期第2四半期	45.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	957,606	282,882	29.3
2023年3月期	935,420	273,452	29.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 280,233百万円 2023年3月期 271,085百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	5.00	—	6.00	11.00
2024年3月期	—	7.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	303,700	20.0	28,000	158.8	27,300	123.2	22,000	39.1	79.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	275,760,547株	2023年3月期	275,760,547株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	470,259株	2023年3月期	479,005株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	275,285,915株	2023年3月期2Q	275,280,006株

(注) 自己株式に含めている役員報酬信託口が保有する当社株式数は、以下のとおりです。  
2024年3月期第2四半期 88,700株 2023年3月期 98,400株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手について)

決算補足説明資料は、当社ウェブサイトに掲載するとともに、TDnetで同日開示しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（自2023年4月1日至2023年9月30日）におけるわが国経済は、物価の上昇などが続いているものの、雇用環境が改善するなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

当社グループの事業は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に移行し、行動制限が解除されたことから、交通事業およびレジャー・サービス事業を中心に、回復傾向が続きました。

以上の結果、営業収益は1,280億2千6百万円（前年同期比6.3%増）、営業利益は138億1千1百万円（前年同期比152.0%増）、経常利益は136億2千8百万円（前年同期比194.0%増）となりました。これに、前年同期に特別利益としてバスの営業所等の売却に伴う固定資産売却益を計上した反動などにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は92億6百万円（前年同期比26.5%減）となりました。

次に、セグメント別の業績についてご報告いたします。

#### 交通事業

鉄道事業およびバス事業では、移動需要の回復に伴い輸送人員が増加したことに加え、羽田空港輸送が好調に推移したことなどにより、増収となりました。また、川崎鶴見臨港バス(株)が前期に、京浜急行バス(株)が9月に一般路線で運賃改定を実施しました。

以上の結果、営業収益は531億6千6百万円（前年同期比10.0%増）、営業利益は61億3千6百万円（前年同期比614.5%増）となりました。

なお、当社は、10月に鉄道旅客運賃の改定を実施しました。

#### 不動産事業

不動産販売業では、分譲マンションの売上が減少したことなどにより、減収となりました。

不動産賃貸業では、賃貸オフィスの賃料収入が増加したことなどにより、増収となりました。

以上の結果、営業収益は207億3千1百万円（前年同期比6.3%減）となったものの、分譲土地を売却したことなどにより、営業利益は37億7千万円（前年同期比29.2%増）となりました。

#### レジャー・サービス事業

ビジネスホテル業では、京急EXホテル・京急EXインは、国内宿泊需要およびインバウンド需要の回復により、稼働率および客室単価が上昇し、増収となりました。

レジャー関連施設業では、京急開発(株)において温泉施設の収入が増加したものの、前期に観音崎京急ホテルが営業終了したことなどにより、減収となりました。

以上の結果、営業収益は145億3千4百万円（前年同期比9.0%増）、営業利益は24億7千2百万円（前年同期比169.7%増）となりました。

#### 流通事業

百貨店業では、リニューアルに伴い休業区画が発生したことなどにより、減収となりました。

スーパーマーケット業では、既存店の売上が好調に推移したことなどにより、増収となりました。

コンビニエンスストア・物品販売業では、来店客数の増加および商品単価の上昇などにより、増収となりました。

以上の結果、営業収益は357億8千5百万円（前年同期比3.4%増）、営業利益は11億2千万円（前年同期比151.3%増）となりました。

#### その他

その他の事業は、完成工事が増加したことなどにより、増収となりました。

以上の結果、営業収益は166億6千4百万円（前年同期比2.9%増）となったものの、工事原価の増加などにより、営業利益は8千8百万円（前年同期比29.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、社債の発行に伴う現金及び預金の増加などにより、前連結会計年度末と比べ221億8千5百万円増加しました。

負債は、支払手形及び買掛金の減少はありますが、有利子負債の増加などにより、前連結会計年度末と比べ127億5千5百万円増加しました。

また、純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などにより、前連結会計年度末と比べ94億3千万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期業績予想について、第2四半期までの業績等を踏まえ見直しを行った結果、前回予想（2023年5月10日公表）を修正しておりますので、本日公表の「業績予想と実績値との差異および通期業績予想の修正ならびに剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想の修正に関するお知らせ」および「2024年3月期第2四半期決算補足説明資料」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	57,119	69,564
受取手形、売掛金及び契約資産	14,181	13,844
商品及び製品	2,008	2,215
分譲土地建物	54,802	60,626
仕掛品	896	1,394
原材料及び貯蔵品	312	312
その他	5,535	6,513
貸倒引当金	△128	△17
流動資産合計	134,727	154,453
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	313,521	306,883
機械装置及び運搬具（純額）	35,069	33,703
土地	175,259	174,547
建設仮勘定	114,416	123,954
その他（純額）	6,519	5,980
有形固定資産合計	644,786	645,069
無形固定資産	8,300	8,217
投資その他の資産		
投資有価証券	84,591	87,567
長期貸付金	714	688
繰延税金資産	6,525	6,564
退職給付に係る資産	35,086	34,720
その他	20,842	20,478
貸倒引当金	△155	△153
投資その他の資産合計	147,605	149,866
固定資産合計	800,692	803,153
資産合計	935,420	957,606

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,560	12,211
短期借入金	122,733	121,697
1年内償還予定の社債	30,000	20,000
未払法人税等	3,765	4,056
前受金	6,832	13,476
賞与引当金	1,584	1,597
役員賞与引当金	68	-
その他の引当金	105	15
その他	30,126	31,822
流動負債合計	222,775	204,876
固定負債		
社債	105,000	125,000
長期借入金	229,717	232,140
繰延税金負債	5,011	5,589
役員退職慰労引当金	284	243
退職給付に係る負債	11,341	11,459
長期前受工事負担金	69,294	76,682
解体費用引当金	4,109	4,109
その他	14,434	14,622
固定負債合計	439,192	469,846
負債合計	661,968	674,723
純資産の部		
株主資本		
資本金	43,738	43,738
資本剰余金	44,158	44,158
利益剰余金	165,164	172,718
自己株式	△821	△807
株主資本合計	252,240	259,808
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,758	9,256
為替換算調整勘定	385	778
退職給付に係る調整累計額	10,701	10,389
その他の包括利益累計額合計	18,845	20,424
非支配株主持分	2,366	2,649
純資産合計	273,452	282,882
負債純資産合計	935,420	957,606

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
営業収益	120,395	128,026
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	96,150	95,112
販売費及び一般管理費	18,764	19,102
営業費合計	114,915	114,214
営業利益	5,480	13,811
営業外収益		
受取利息	31	41
受取配当金	250	254
持分法による投資利益	283	344
投資有価証券売却益	62	772
助成金収入	110	306
その他	472	285
営業外収益合計	1,211	2,005
営業外費用		
支払利息	1,840	1,818
その他	216	369
営業外費用合計	2,056	2,188
経常利益	4,634	13,628
特別利益		
工事負担金等受入額	846	40
固定資産売却益	13,092	31
その他	0	1
特別利益合計	13,938	73
特別損失		
減損損失	-	491
固定資産除却損	76	73
固定資産圧縮損	846	40
その他	264	49
特別損失合計	1,186	655
税金等調整前四半期純利益	17,386	13,047
法人税、住民税及び事業税	3,313	3,805
法人税等調整額	1,494	9
法人税等合計	4,808	3,815
四半期純利益	12,578	9,231
非支配株主に帰属する四半期純利益	49	24
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,529	9,206



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
四半期純利益	12,578	9,231
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,113	1,497
為替換算調整勘定	600	654
退職給付に係る調整額	76	△311
その他の包括利益合計	2,791	1,840
四半期包括利益	15,369	11,072
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,080	10,785
非支配株主に係る四半期包括利益	289	286

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	交通事業	不動産事業	レジャー・サービス事業	流通事業	その他(注)1	合計	調整額(注)2	四半期連結損益計算書計上額(注)3
営業収益								
外部顧客への営業収益	47,477	19,028	11,801	33,923	8,164	120,395	—	120,395
セグメント間の内部営業収益又は振替高	848	3,089	1,530	681	8,034	14,184	△14,184	—
計	48,326	22,117	13,331	34,605	16,199	134,580	△14,184	120,395
セグメント利益	858	2,919	916	445	124	5,265	215	5,480

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設・土木・電気設備の工事、輸送用機器の修理・改造、ビル管理業務等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	交通事業	不動産事業	レジャー・サービス事業	流通事業	その他(注)1	合計	調整額(注)2	四半期連結損益計算書計上額(注)3
営業収益								
外部顧客への営業収益	52,542	17,630	13,077	35,187	9,587	128,026	—	128,026
セグメント間の内部営業収益又は振替高	623	3,101	1,456	598	7,076	12,856	△12,856	—
計	53,166	20,731	14,534	35,785	16,664	140,882	△12,856	128,026
セグメント利益	6,136	3,770	2,472	1,120	88	13,588	223	13,811

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設・土木・電気設備の工事、輸送用機器の修理・改造、ビル管理業務等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。